

CKJS だより



ご卒業おめでとうございます

小学部 30名、中学部 10名、高等部 1名が巣立っていきました。そのうち小学部 3名は帰国し、日本の中学校へ進学します。新中学部 1年生は 25名、新高等部 1年生は 8名が 4月から補習校に通ってくれます。みなさんの成長する姿をまた見られてとてもうれしいです。高等部卒業の伊藤さん、思い出のたくさんつまった、すばらしい別れの言葉でした。これまで最上級生としてよいお手本となって背中を見せてくれたこと、本当に感謝しています。本当にありがとう！健康に気をつけて、自分の夢に向かって一步一步進んでいってください。



送る言葉 (小学部)

今年もレキシントンでは雪がたくさん降り、オンラインで授業をしたり、校長先生と折り紙教室で折り紙を折ったり、いろいろなことをしました。そして、今は春の暖かさを感じられる3月となりました。このような晴れた日に、セントラルケンタッキー日本人補習校卒業式を迎えられたみなさんの皆さん、卒業おめでとうございます。在校生を代表して、お祝いの言葉を送ります。

6年生の皆さんは私たちを、いつも笑わせてくれたり、間違っていることをしたら教えてくれたりと、一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

私たちのお手本になってくれた6年生の皆さんに、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。私たちは、6年生の皆さんのように、来年の5年生のお手本になれるよう頑張ります。そして、4月から中学生になる皆さんを、心より応援しています。重ねてとはなりますが、この度は卒業おめでとうございます。

令和7年3月15日

小学部在校生 代表 鈴木彩葉

別れの言葉 (小学部)

とても厳しかった冬の寒さがようやく和らぎ、春の訪れを実感するようになりました。本日は、私たちのためにこの様な素晴らしい卒業式を挙げていただき、ありがとうございます。

私たちは今日、セントラルケンタッキー日本人補習校小学部を卒業します。

私は幼稚園の年長の時にアメリカに来て、6年前小学部に入りました。また英語があまりわからない私にとって、補習校は日本語で学び、友達と楽しく話せる、安心出来る場所となりました。

2年生、3年生の間はオンライン授業でしたが、4年生の頃に対面授業に戻り、少しずつ日常を取り戻し始めました。

5年生になってからは勉強だけでなく、百人一首大会や運動会などがあり、チームワークの大切さや、みんなで一つの目標に向かって頑張ることの素晴らしさを体験し、学ぶことが出来ました。

6年生では、ずっと学びたかった日本の歴史を学んだり、国語の教科書に載っている本の作者が特別授業をしてくださったり、知らない事を知る、学ぶ事の楽しさを心から感じました。その様な授業をしてくださった先生方、いつも私たちを見守り助けてくれたお父さん、お母さん、ありがとうございます。

中学生になると、さらに勉強が難しくなるので、現地校と補習校の両立が大変になります。時には友達と助け合い、勉強だけでなく、いろいろなことにチャレンジして、前進していきたいと思っています。

最後に、卒業生を代表してもう一度心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

令和7年3月15日

小学部卒業生代表 由利穂乃花

送る言葉（中学部）

肌を震わすケンタッキーの厳しい冬の寒さも和らぎ、陽の光やそよ風の暖かさに春の訪れを感じられる季節がやってきました。本日、晴れて中学部という学び舎を巣立っていく卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

今先輩方との交流を振り返ると、運動会や球技大会、百人一首大会など多くの思い出がよみがえります。運動会や球技大会ではみんな汗を流して走ったり、大きな声で応援をしたりしました。百人一首大会では日本の文化を楽しみながらも、札が読まれると負けずに取り合っ笑いやあつたり、悔しがったりしました。これらの先輩方との楽しい思い出は私にとってかけがえない思い出です。また、たくさんある行事でも下級生をまとめ、先生方を手伝い、わからないこととがあるかわかりやすく説明してくれるなど、さすがのリーダーシップや気遣い、優しさを見せてくださいました。特に記憶に残っているのは去年の卒業式のことです。卒業式が終わると自ら率先して片付けを申し出て、先生方を手伝う姿はとても頼もしく感銘を受けました。

私たちは来年最上級生となります。まだまだ未熟な私たちですが、先輩たちのように後輩のお手本となり、慕われ尊敬されるように努めていきます。

先輩方は、もつとたくさん時間を仲間と過ごしたかったと思われているのではないのでしょうか。そう思えるのは三年間を経ています。強いきずなで仲間たちと結ばれたからでしょう。そして高校生になっても、手を貸しあえる、そして信じあえる、素晴らしい仲間たちを大切に、楽しい時間をお過ごしください。

最後に、皆様方の今後のご健康と、さらなるご活躍をお祈り申し上げ、送辞といたします。

令和7年3月5日

中学部在校生代表 中学2年 西尾颯介

別れの言葉（中学部）

冬の厳しい寒さが和らぎ、春の訪れを感じる今日、私たちは卒業の日を迎える事となりました。校長先生をはじめ教職員の皆様、本日は私たち卒業生のためにこのような素晴らしい卒業式を開いていただき、誠にありがとうございます。また、ご来賓の皆様、保護者の皆様、お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。

2022年4月、私たちは中学部に入学しました。この年からは対面授業になり、日々の授業はもちろん、運動会や百人一首大会などの様々な学校行事に参加することができたり、友達と話せる機会が増えました。他の学年の生徒たちとも関わることもできる環境になり、一週間に一度の補習校がより楽しいものになりました。また、この三年間で絆を深めた仲間が転出していったり、新しい仲間が転入してきたり、沢山の出会いと別れがありました。このように多くの思い出や貴重な経験を積み重ねられる場を与えてくれた日本人補習校に、大変感謝しています。

先生方。わからないところを親身になって教えてくれ、限られた時間の中で、私たちにわかりやすく指導していただき、ありがとうございます。

中三の仲間たち。この仲間と出会えたからこそできた、かけがえない思い出がたくさんあります。休み時間にたわいもないことで笑いあったり、お互いに助け合ったり。とても仲の良いクラスでした。本当にありがとうございます。

また、いつも私たちを支えてくれた家族にも感謝の気持ちを忘れてはいけません。補習校の送り迎えをしてくれたり、朝早く起きて美味しいお弁当を作ってくれたり、様々な面で私たちの力になってくれました。家族の支えがあったからこそ、今の私たちがあります。

そして今日、私達は卒業し、それぞれの道を歩んでいくこととなります。この日本人補習校で学んだことや経験したことを大切にし、家族を含め支えてくださったすべての方々への感謝の気持ちを胸に、仲間と助け合いながら、これからも成長していきます。

最後に、セントラルケンタッキー日本人補習校の今後の発展を祈念し、卒業生代表の挨拶とさせていただきます。

令和七年三月十五日

中学部卒業生代表 安田和奏

中学3年生の堂々とした態度は、本当に立派でした。指揮の嶋田さん、伴奏のケイデ



ンさん、大合唱をささえてくれました。ありがとうございます！



送る言葉（高等部）

卒業生の皆様、ご卒業誠におめでとうございました。高等部在校生を代表して送る言葉を述べさせていただきます。

伊藤先輩と初めてお会いしたときは、真面目で落ち着いた印象を受けました。しかし、一緒に過ごすうちに、冗談を言って場を和ませてくださるやさしさや、頼れる存在であることを強く感じました。昼休みに一緒にトランプをしたり、楽しくお話しした時間は、とても良い思い出です。

高等部は合同学級で授業でも一緒にしたので、そこで上級生の意見や考えを聞く事は大変勉強になりました。運動会の応援団や球技大会、学習発表会の課題など、さまざまな学校行事で先輩と共に活動しました。運動会では応援をまとめ、チームを鼓舞し、球技大会では企画を考える段階からリーダーとして全体をまとめ、大会をスムーズに信仰してくれたおかげで、とても充実したものになりました。学習発表会の準備では、課題で行き詰まっている私たちに、的確なアドバイスをくださったことが特に印象に残っています。

高等部に入学された当初は、同じ学年の方が数名いらっしやいましたが、次第に帰国される方が増え、最後には伊藤先輩おひとりとなりました。それでも卒業まで学び続けられたことは、本当にすばらしいことだと思えます。継続することの大切さ、そして強い意思を持つことの大切さを、先輩の姿から学ばせていただきました。

先輩はこれからアメリカの大学へと進学され、新たな環境での挑戦が始まることと思います。先輩の持つ粘り強さと行動力があれば、きっと素晴らしい未来が待っているはずですよ。私たち後輩も先輩のように努力を惜しまず、前に進んでいきたいと思えます。

これまで私達を力強く牽引して下さってありがとうございました。そして来年度は私達が最上級生として、下級生を引っ張っていきけるよう頑張ります。改めまして、ご卒業おめでとうございます。先輩の今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和6年度高等部在校生代表

高等部2年 高橋 伶央

別れの言葉（高等部） 伊藤琴音

冬の寒さが和らぎ、暖かな風がそよぐ季節となりました。あつという間に過ぎた高校三年間を祝う春が来て、一緒に過ごした高校生の仲間、先生たちとの別れのときが来てしまいました。在校生の皆様、先生方、保護者の皆様、本日は私の卒業式のために準備をしていただき、ありがとうございます。また、ご来賓の皆様、お忙しい中、ご出席くださりありがとうございます。

私が補習校に入学したのは四年前、パンデミックの最中のことです。当時私は中学2年生で、毎週土曜日にオンライン授業でスクリーンを見つめるという生活をしていました。当時の私にとっての補習校は顔の知らないクラスメイトとの授業中に加え、宿題を出してくる恐ろしい存在でした。そんな心境の中出席し続けて一年後、パンデミックも収まり、私の中学卒業が近づいてきました。卒業とともに補習校を去ることを望んでいた私に実際に行ってみたら案外楽しいかもよと母が声をかけてくれたので、少しくらいならと思いついてみる事にしました。いざ補習校に来ると想定していたよりも遙かに多くの人に関わっていることに驚きを隠せませんでした。先生や生徒たちのお互いを久しぶりに見る嬉しさや笑顔は補習校に関わる人達の結束の強さを垣間見せました。私の見えなかった補習校の一面が補習校にいくたびに技大会や百人一首大会などの様々な行事に参加するたびに、見え、補習校という場所は保護者の皆さん、先生方、校長先生などの大人たちが教育、交流の場、日本文化との触れ合いを通じて生徒達を楽しませ、未来への希望を紡ごうという努力の詰まった場所なんだ、と私にとっての補習校の認識がガラリと変わり、私がいかに恵まれているかということにも気づかされました。

初めて補習校に登校した日から三年、私が学年最後の一人になるまで補習校に通い続けることができたのは毎週お弁当を作ってくれた母、送り迎えをしてくれた父、根気強く授業を教えてくださいました先生、くだらないことで笑ってくれた友達、見えない努力で支えてくれた沢山の方々のおかげです。本当にありがとうございます。

私は今日卒業し、大人として道を歩んでいきます。このセントラルケンタッキー日本人補習校で学んだこと、経験したこと、出会った友達を大切に、これからも成長していきます。どうかもう暫くの間、暖かく見守ってください。

令和6年度高等部卒業生代表 伊藤琴音



理事長様、保護者会長様、心のこもった御祝辞ありがとうございました。保護者会のみなさま、ご準備後片付け、本当に
お世話になりました。松坂理事様、スライドショーの編集をお世話になりました。ありがとうございました

今後の予定

【2025年4月】 12日入学式・入園式 19日始業式 避難訓練 26日避難訓練・職員会議

3月16日(日)～4月11日(金)まで、学年末、学年始休業日(春休み)です。

3月22日(土)29日(土)は、事務室が閉室となります。

3月19日(水)～4月10日(木)までの事務室の開室状況は以下の通りです。(9:00～15:00)

図書室のご利用は、当日事前に電話でお問い合わせください。(859-422-1246)

日	月	火	水	木	金	土
3/16 閉	17 閉	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	22 閉室
23 閉	24 閉	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 閉室
30 閉	31 閉	4/1 閉	2 閉	3 閉	4 閉	5 閉室
4/6 閉	7 閉	8 ○	9 ○	10 ○	11 ○	12 入学式 授業開始

【4月12日(土)の日程は以下の通りです】

	新小1年生	新中1生 新高1生	入学式 代表児童生徒	在校生 編入生
9:20	9:20 登校			
9:30	教室で入学式 準備		9:30 登校 体育館集合	
9:40		9:40 登校	入学式練習	9:40 登校
10:00		教室でホームルーム	教室でホームルーム	
10:10		移動開始	移動開始	
10:20	体育館廊下に整列		10:20 体育館入場着席完了	
10:25	【入学式】 新入生入場			
10:30	【入学式】			
11:10	写真撮影(小1→中1→高1)		ホームルーム 教科書配付	
11:30	ホームルーム・教科書配付		写真撮影(高→中→小6～小2)	
12:00	昼食(小学部カフェテリア・中高等部 教室)			
12:40	1校時(40分授業)			
13:20	2校時(40分授業)			
13:25	3校時(40分授業)			
14:05	ホームルーム(10分)			
14:10				
14:50				
14:50				
15:00				
15:05	下校			

幼稚部はこちら

【入園式 日程】

13:00 受付 (カフェテリア前)
 13:20~13:50 保護者入場
 14:00~14:20 入園式
 14:20~14:30 写真撮影
 14:40 下校



書き初め展

小学2年の作品です。みんなとても上手ですね！

二年 池谷 章人
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 小山 金加
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 内山 浩志
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 かがみ れんのすけ
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 松本 旬斗
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 石井 楓梧
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 ながたに 日ま理
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 野崎 陽咲
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 平井 リョウせい
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 松ざわ まほ
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 中村 あおば
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 とよ川 れんか
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 西野 えま
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 すず木 あらた
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 小金丸 糸月
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを

二年 浜藤 さくら
 空しまは
 高くしじ
 上ため
 ががて
 り風た
 まをこ
 しう上
 たけげ
 てを